

第95回愛知県歴史教育研究会開催要項

(旧：愛知県世界史教育研究会)

- 1 目的 歴史総合や日本史探究、世界史探究に関する授業実践発表や講演を行うことで、参加者の授業力を高め、歴史教員としての資質を高める。
- 2 主催 愛知県歴史教育研究会 (旧：愛知県世界史教育研究会)
- 3 後援 愛知県教育委員会 高大連携歴史教育研究会
- 4 日時 令和8年7月18日(土)午後1時半から5時まで
- 5 場所 刈谷市産業振興センター 203 会議室
刈谷市相生町 1-1-6
- 6 テーマ「探究時代における評価問題の分析や開発」
 - (1) 探究の視点から捉える国立大学入試問題—名古屋大学を事例に—
愛知県立一宮高等学校 教諭 高濱 寛太
 - (2) 私立大学の入試問題分析—南山大学・愛知大学を事例に—
愛知県立半田東高等学校 教諭 高松 浩平
 - (3) 共通テストの問題分析から見える授業改善への視座
愛知県立常滑高等学校 教諭 和田 麦彦 (歴史総合・日本史探究)
愛知県立一宮高等学校 教諭 植木 佐織 (歴史総合・世界史探究)
 - (4) 世界史探究の評価問題の開発—思考する歴史授業の実践を目指して—
愛知県立豊明高等学校 教諭 福田 奈採
 - (5) 附属中学校における評価問題の開発—国際バカロレアの理念を参考として—
愛知県立津島高等学校・附属中学校 教諭 杉浦 美香
 - (6) 民間教育機関による模擬試験の作問方針と学校教育への期待
㈱ベネッセコーポレーション ものづくり推進本部
学校事業制作部 地歴公民課 小嶋 昌美
 - (7) コメント—探究時代における評価問題の在り方をめぐって—
愛知県立刈谷北高等学校 教諭 槇田 亨
- 7 申込方法

下記 URL または QR コードより回答

<https://forms.gle/apxRco686w4aeVpRA>

